

## 「心が聴こえる市政の会」 所属議員の一般質問について

令和2年3月定例会から12月定例会までの  
主な一般質問とその答弁



所属議員の  
一般質問動画はコチラ

<http://toyota-shigikai.jp/movie.html>

3月



9月



12月



## 9月定例会

9月4日(金)～29日(火)の26日間

「障がい者にやさしい市政をめざして」をテーマに質問しました!

(一部抜粋)

### 障がいのある職員の活躍

**Q.質問** 豊田市職員障がい者活躍推進計画における取組はどのような内容か?

**A.答弁** 「法定雇用率の達成」と「障がいを理由とした離職を生じさせないこと」を目標にして取り組んでいる。

具体的には、障がい者を対象とする正規職員採用試験を実施、特別支援学校の生徒や就労移行支援事業所の利用者等を対象に、職場実習・職場体験の提供で、庁内業務支援室スタッフの採用に結び付ける取り組みをしている。

また、職員の障がい者に対する理解をより深めるとともに、障がいのある職員とその管理監督者が相談しやすい体制を整える支援体制を整備していく。

## 3月定例会

2月21日(金)～3月13日(金)の22日間

「119番通報の活用とその課題」をテーマに質問しました!

(一部抜粋)

### 119番通報の現状と課題

**Q.質問** 119番通報の適正な利用に向けた取組は?

**A.答弁** ホームページ、商業施設などでのイベント、自治区の防災訓練、応急手当講習などで、救急車の適正利用を含めた119番通報に関する広報活動などを実施し、あわせて救急医療や子育ての相談窓口である「とよた急病・子育てコール24」の広報も行っている。

## 12月定例会

12月4日(金)～21日(月)の18日間

「本市における自殺防止対策」をテーマに質問しました!

(一部抜粋)

### 本市における自殺の現状

**Q.質問** 今後の自殺防止に向けた取組について、どのように考えているのか?

**A.答弁** 自殺は身近に起こり得る重大な問題であることについて市民理解の促進を図るための啓発事業と自殺対策を支える人材育成として、職員、地域等で相談支援等を担う民生委員等、また、市民向けのゲートキーパー養成研修の実施の2つに重点を置いて取り組む。

## 「心が聴こえる市政の会」 所属議員の討論について

令和2年3月から  
12月定例会までの  
主な賛否討論  
(一部抜粋)

### 賛成 豊田市職員給与条例の一部を改正する条例

この改正で、子ども園に勤める保育士の職務と給与が合理的になり、また、これまで支給されなかった時間外や休日勤務手当が支給され、保育士の働き方改革につながるという点でも評価でき、賛成とします。

### 賛成 豊田市医療費助成条例の一部を改正する条例

対象が高校生や24歳以下の大学生等までの拡充は全国でも珍しい事例で、良いモデルになると考えます。「若者への投資はミライへの投資」の理念のもと、さらなる子育てしやすい環境づくりが進むことを期待し、賛成とします。

### 賛成 新型コロナウイルス感染症への経済対策等に関する補正予算

新型コロナウイルスの影響を受けている事業者や生活に困っている市民への直接支援が盛り込まれている点や、今年度中に児童生徒1人1台タブレット端末の導入を整備する点などを評価し賛成とします。

### 賛成 (仮称)豊田市博物館 新築準備工事

次世代を担う子どもたちにとって体験学習ができる機会をつくる必要があると考え、工事における安全対策を十分に行った上で魅力のある新博物館の建設を期待し賛成します。

### 賛成 鞍ヶ池緑地キャンプフィールド

多くの市民に利用していただいている鞍ヶ池公園がキャンプフィールドを導入し、アウトドア要素を高めていくことにより、賑わいのある公園を目指すという点と、民間活力の導入により、さらなる市民にとって魅力のある公園ができることを期待します。

### 賛成 子ども・子育て支援法、保育所条例の一部改正

現行の住民税非課税世帯の0歳児から2歳児までが対象の基本保育料の無料化が、年収約360万円未満相当の世帯まで拡大する点、また、年収約360万円以上の全ての階層においても軽減され、基本保育料の最高額が4万7,000円から3万7,000円に引き下がるため、子育て世帯への負担軽減につながり、子育てしやすい環境づくりが進むことを期待し賛成します。

### 賛成 豊田市営住宅条例等の一部を改正

市営住宅の空き住戸が増えているため、今回の改正により、例えば新婚者向け住宅の「すまいる聖心」にも高齢単身者等住宅確保要配慮者が住めるようになるなど市営住宅の整理再編を実施するという点、また入居条件の緩和などの家族形成期世代への支援が拡充されるという点も評価できます。総合的にみても市民にとってメリットが大きいと考え賛成します。

## 「心が聴こえる市政の会」政務活動費の執行状況について

令和元年度執行実績及び令和2年4月から令和3年1月までの執行状況

令和元年度執行実績

項目	執行金額(円)
研修費	368,376
調査研究費	111,305
広報広聴費	103,023
要請・陳情活動費	17,296
合計	600,000

※それぞれの支出項目に含まれている意思疎通支援者謝礼(手話通訳等)の総額は181,679円でした。

令和2年度執行状況(令和2年4月から令和3年1月まで)

項目	執行金額(円)	使用目的
調査研究費	19,120	「名古屋市犯罪被害者等支援事業について」(名古屋市役所)、「手話言語条例・交通事故裁判における言語障害認定について」(豊田工業大学)、「自殺防止に向けた取組について」(社会福祉法人愛知いのちの電話協会)ほか
事務費	2,527	事務用品
合計	21,647	

※それぞれの支出項目に含まれている意思疎通支援者謝礼(手話通訳等)の総額は19,120円です。

※政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部を補助し、議員の政策形成能力や審議機能の強化のために、会派及び議員(会派に所属する者を除く。)に対して交付しています。交付額は交付額は年間60万円(令和2年度はコロナ禍のため30万円減額)以内で、余ったら市に返還しなければならないというルールがあります。各派の執行状況については豊田市議会ホームページや豊田市役所南庁舎1階にある市政情報コーナーで閲覧できます。

市政・議会に関する意見や要望などがございましたら、お気軽にご連絡ください。

【発行】豊田市議会「心が聴こえる市政の会」豊田市西町3-60(議会内) FAX.34-6566 [所属議員は耳が不自由です。ご連絡の際は、FAXかメールにてお願い申し上げます]

【発行責任者】中島 竜二 豊田市花園町屋敷62-1 リヴェールA202号 FAX.53-1499 E-mail:nakajimaryuji@outlook.com <https://nakajima-ryuji.com/>

